

# 新 昇 工 業

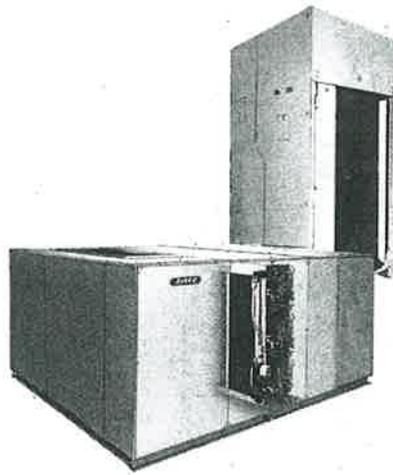
ヒートポンプによる生産現場の空調ソリューション

## 1台で外気処理と室内空調

除湿も加湿も省面積と省メンテを実現

夏場の猛暑による生産効率低下は、産業界で重要な課題となっている。温度と

湿度の上昇により、労働者の体調不良や設備のトラブルが増加するなど、様々な要因が生産に悪影響を及ぼすリスクがある中、新昇工業（本社・大阪市北区、社長・末永聡氏）では、工場



ヒートポンプ空調機シリーズ 室外機セパレート型「ヒートポンプ空調機II」

「ヒートポンプ空調機シリーズ」を展開している。一般的なパッケージエアコンでは、外気処理能力が不足することが多く、また湿度調整能力も限定的であるため、外気導入や湿度調整に別の補助機器を導入することも少なくない。同社の「ヒートポンプ空調機シリーズ」は、快適な

温度コントロールと十分な外気処理能力を備え、夏場の暑熱対策に有効なことはもちろん、梅雨時の除湿、冬季の加湿もより細やかな制御を可能としている。さらに、一台で外気処理と室内空調を同時に行えるため、設置台数を少なくすることができ、設置面積の縮小、メンテナンス作業の省力化などが可能となる。また、特に工場などの大空間では、人員数や設備によってCO<sub>2</sub>濃度や熱負荷が異なるが、本製品は風量調整範囲が広く、風量の制御が細かくできるため、電力消費の無駄を抑えることもできる。加えて、既存建物へ追加設置する場合でも外部熱源を必要としないヒートポンプ空調機は、工期短縮の面においても有効だ。同社は自社工場でも製品にも貢献している。

組立・検査工程における作業環境改善を目的に「ヒートポンプ空調機II」を導入、夏季で二十七度程度、冬季で十五度程度を維持しており作業者からも好評を得ている。また、高天井の建屋全体ではなく、居住域のみを空調対象とする置換空調方式を採用することにより給気風量を四五%削減、送風動力の削減や機器のスリム化につながり、省エネルギーを高い水準で実現している。

AHU（空気調和機）トップメーカーとして、多様な商品ラインナップと高い提案力を持つ同社は、ユーザーのニーズに応える最適な空調ソリューションを提供することで、産業界における生産従事者の健康管理、安全な作業環境づくりにも貢献している。